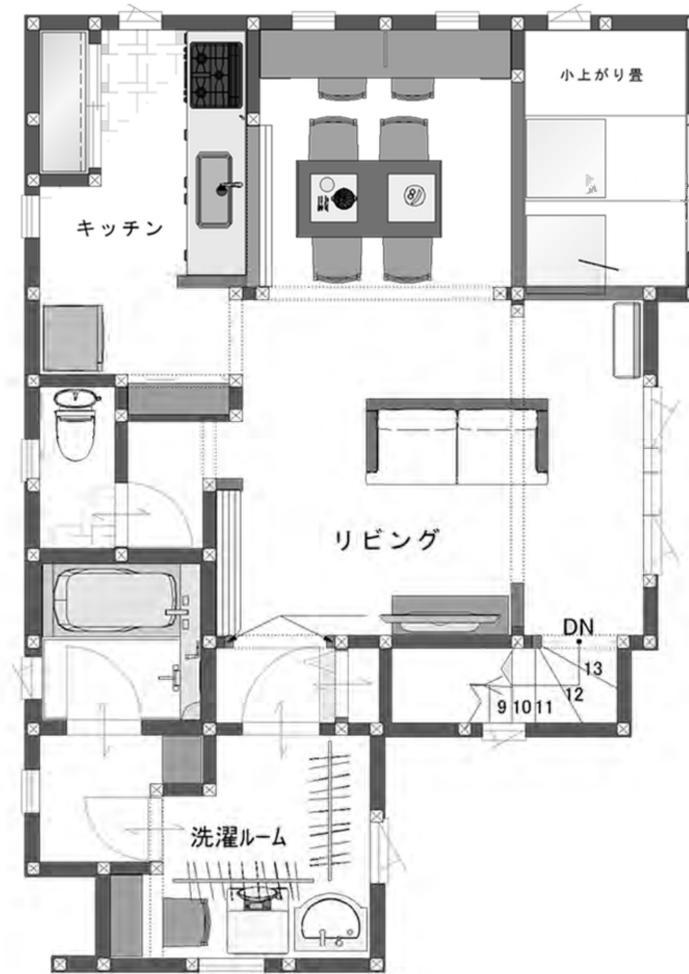
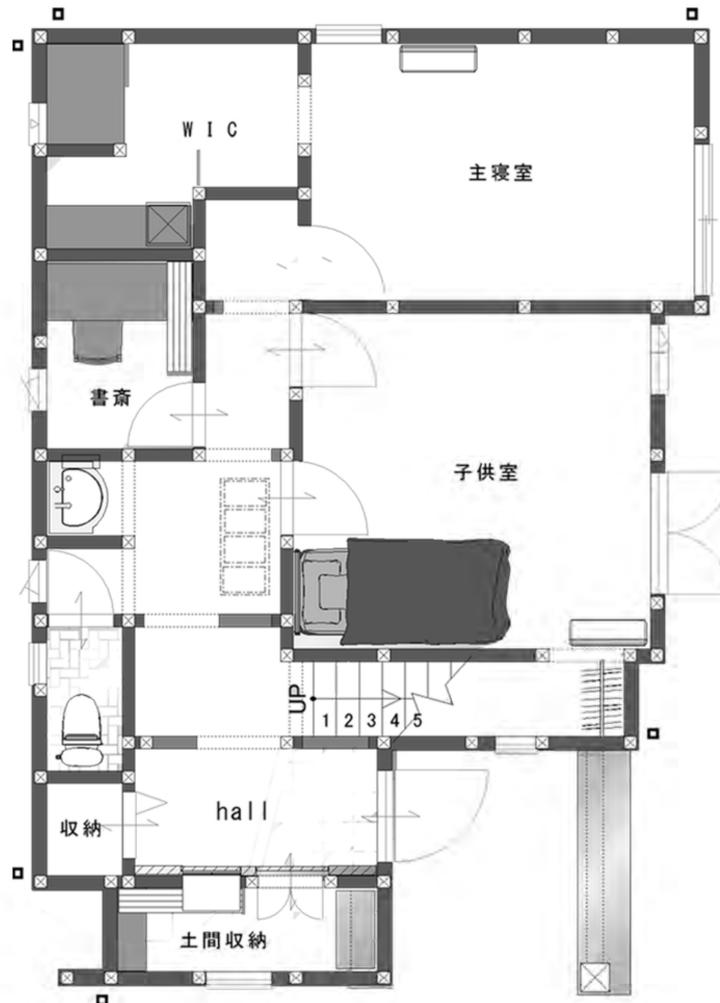




【生活動線】

リビングをはじめ、キッチン、トイレ、バスルーム、洗濯ルーム、物干しルーム、洗面所などが流れにそって配置され、ムダな動きをしなくていい動線が形づくられています。ご夫婦とも勤務されているので、家事は効率よくこなしていきたいという考えが間取りに現れています。

〇様邸の見どころあれこれ



【2階リビング】

1.最近ではリビングやキッチンを2階に設計するのが主流になりつつあります。では、なぜ2階リビングなのか。最大の理由は、部屋が段違いに明るくなること。風通しも抜群。気持ちよく過ごせます。それに、道路を見下ろすことになるので、プライバシーが守られます。

2.もちろん、2階リビングにすればすべてよいというわけではありません。「若いうちはいいかもしれないが、年をとったら階段の上がり降りが大変になる」と心配する人もいます。でも、日常的に足腰を鍛えるには、意識せずに階段を上り下りするのがいちばん。2階リビングは家族の健康増進にひと役買っているともいえるでしょう。

【ちょっとした工夫】

1.パントリーのコンセントは1か所に集約。そのうえで、美観を考えてコンセントは目隠ししています。

2.洗濯ルームに可動式机を設置。ミシンがけしたりするのに便利な机は、奥様のアイデアで生まれました。

3.3畳の畳コーナー。「ごろん、と寝転んでテレビを見たい」と希望されるご主人の要望をかなえる部屋。急に訪ねてきたお母さんの寝室にも使えるとか。

4.リビングの一角に学習コーナー。お子様の情操教育のうえでも、勉強部屋と称する個室を与えるよりも両親の目が届く範囲で学習させたほうが、効果があるといわれています。

5.2階の床材は高価だけど強いオーク材を使用。いずれネコを飼いたいと考えて、リビングの床は爪で引っかいてもキズが付きにくい木材を選んだそうです。

【玄関まわり】

1. 玄関まわりは明るくしたいということで、ポーチはスモークレッドのタイルで敷き詰められています。
2. 木製のドアを開けると、目に飛び込んでくるのは、コーラルストーン（石張り）の壁。かなりの迫力で訪問者を迎えてくれます。
3. 石張りの壁の奥には土間収納を配置。シューズクローゼットとして用いるほか、姿見を設置して、外出時の身だしなみチェックにも使うとか。奥様曰く、「玄関はお家の顔ですから、とくに力を入れました。」

無添加のよさ、伝えたい。

きりんホーム ☎ 0120-512-515

きりんホーム 検索

■本社/千葉県君津市山滝野1304 もくもく村 TEL:0439-50-7066 FAX:0439-50-7133
■横浜営業所/神奈川県横浜市磯子区栗木2-5-68

WEB: www.kirinhome.co.jp

